

# 瀬戸内 DAY OUT

## ツリークライミング



▲ロープを登って上まで行くぞ！

## 自然いっぱいの大鷲島でアウトドア三昧！

4年目になる瀬戸内 DAY OUT。今年も SUP やツリークライミングなど、さまざまなアクティビティが実施されました。普段体験できない遊びに大人も子どもも大はしゃぎ！市内外から約600人もの方が訪れ、無人島の浜辺を埋め尽くしました。  
大鷲島の海開き情報は24ページをチェック♪

## カヤック



▲海風を感じながら行うヨガはリラックス効果抜群



▲今から海に繰り出すよ！カラフルなカヤックがずらりと並びます

▶大鷲島と尾港を結ぶ「一昨日丸」



## サップ SUP



▲ボードの上に立ち、海上散歩♪

## ヨガ



## ワークショップ&つたじまマーケット



▲イベントを盛り上げるパフォーマンスライブも

▲ピリ辛ケバブ店には行列が！

▲オリジナルサコッシュ(かばん)作り

▲ベンガラ染めで世界に一つだけのTシャツを

▲「貝や魚の形の和三盆を作ったよ！」

## おめでとうございます



### バウンドテニスの全国大会で優勝！

5/14 三豊市役所

全日本バウンドテニス選手権大会において、ミドル女子ダブルスの部に出場した近藤直子さんと白井夕香子さんのペアが優勝しました。2人は競技の楽しさを話しながら、「力を合わせて頑張った結果、優勝できてうれしい」と勝利の喜びを報告してくれました。



### ベンチプレス世界大会で優勝&世界記録更新

5/31 三豊市役所

白川猛士さんが、5月にフィンランドで開催されたベンチプレス世界大会に出場し、マスターズ4(70~79歳)ノーギア男子59キロ級で初優勝しました。さらに今回出した120キロで、世界記録も樹立。「体が動く限りは続けたい」と今後の意気込みを話してくれました。

## みとよHOT NEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで三豊市 検索

## ディープラーニングの可能性を学んだ AI・人工知能講演会

6/3 みとよ未来創造館

人工知能(AI)研究の第一人者であり、三豊市総合政策アドバイザーの松尾豊先生(東京大学大学院工学系研究科特任准教授)を招いて開催したAI・人工知能講演会。当日は350人の参加者が集まりました。

「人工知能に関する研究分野では、革新的な画像認識技術である『ディープラーニング』が注目されています。これまで人が担っていた認識が必要な仕事に、今後はディープラーニングを用いたロボットが代用される時代が来ます」と松尾先生。

人間の目と同じように、機械もモノを認識できる機能を持てば、近い将来、農業や建設業、食品加工業などでも自動化が進んでくるといいます。

参加者たちは、可能性を秘めた人工知能の未来について、興味深く耳を傾けました。



▲「日本が得意とするモノづくりの技術とAI技術を組み合わせることができれば、世界を先取るチャンスになります」と松尾先生



▲会場は参加者の皆さんで満員。熱心にメモを取る人も



▲協力企業による人工知能の体験コーナー

## ▼苗を持って、ハイチーズ♪



## ▼あぜ豆植えをする子どもたち



## 五穀豊穡を願って

6/3 財田町長穂地区

毎年6月に、五穀豊穡を祈願して行われる鉾八幡宮お田植え祭。今年は長穂地区にある水田が献穀田に選ばれ、地元の子もたちがあぜ豆植えをした後、はやしに合せて、6人の早乙女が苗の植え付けをしていきました。周りに集まった地元住民らは、早乙女が苗を植える姿を温かく見守っていました。



▲獅子舞のはやしに合わせて田植えを行います



▲多くの店舗が駐車場を埋め尽くします

## 三豊の魅力が軽トラに満載！

5/27 市役所前駐車場



▲タケノコの天ぷらの試食に思わず「おいしい〜」

13回目を迎える「三豊発！！さめぎ軽トラ市」。開始早々から大勢の人でにぎわいました。農産物をはじめ、海産物や食品、工芸品など26店舗が出店。生産者から直接買うことができるので安くて新鮮！出店者との楽しいトークも軽トラ市の魅力です。来場者からは、「いつも楽しみに来ています」「買いたいものがたくさんあって会場を往復しました」と声があがっていました。



▶オリジナル飾り鉢を作るワークショップも